

開發建設部



福地ダム貯水池状況 (H 16.4.16 現在)

平成十六年渇水について

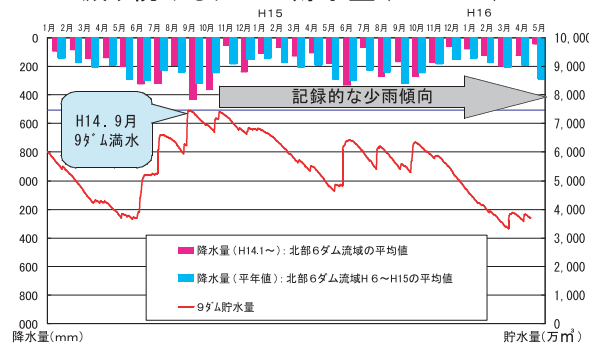
去年は観測史上六番目の少雨

沖繩地方は平成十五年の降水量が、
 平年の約七十一％と最近に無い少雨に
 見舞われました。那覇の年間降水量は、
 気象台百十二年間の観測史上で六番目
 に少ないものでした。

減りつづけるダムの貯水量

県内九ダムの貯水量は、少雨期である十一月～四月までの間漸減し、その後、五月～六月の梅雨期、八月～十月までの台風襲来期の降雨によつて回復するのが一般的なパターンです。しか

減り続けるダムの貯水量（H14.1～）

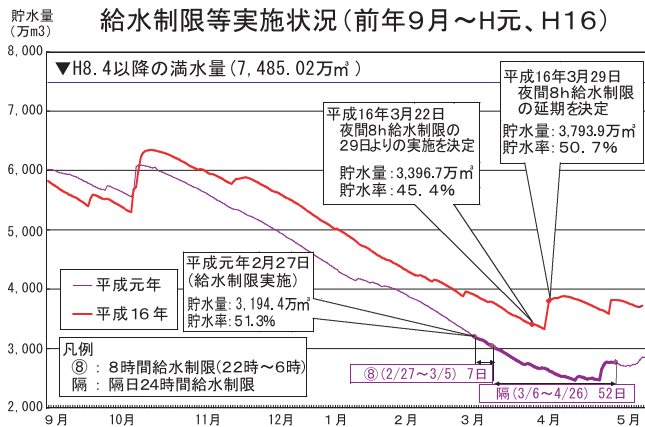


渴水調整と給水制限

しながら昨年の記録的な少雨と今年に入ってから少雨傾向が続いていることから県内九ダムの貯水量は、平成十四年末頃から減少傾向が続き、平成十六年五〇月上旬時点の貯水量は平成元年以降二番目に低い値となっており厳しい水事情となっています。

沖縄渾水対策連絡協議会では、この厳しい状況に対応するため、今回に類似した渾水状況を呈した平成元年の給水制限実施時の貯水量三千二百万^m低下すると予想された三月二十九日か

給水制限等実施状況(前年9月～H元、H16)



ら、約十年振りの夜間（二十二時〜六時）八時間給水制限を本島と伊江島の三十市町村で実施することを決定しました。が、実施直前の三月二十七日〜二十八日に北部五ダム流域において平均百十三mmの降雨があり、県内九ダムの貯水量が約三千八百万 m^3 まで回復したため、給水制限を当面の間延期しています。五月五日には梅雨入りしております。今後の降雨状況にもよりますが、給水制限の目安としていた貯水量三千二百万 m^3 に低下する時期が五月下旬頃と予測されることから、再度協議することとしています。（五月七日現在）

協議会等開催状況

平成十六年一月二十三日（幹事会）
県民に節水を呼びかける

平成十六年二月二十五日（幹事会）
県民に更なる節水を呼びかけ

平成十六年三月三日（幹事会・協議会）
給水制限も視野に入れることを決定

平成十六年三月十日（幹事会）
三月下旬にも給水制限がありえることを決定

平成十六年三月十五日（協議会）
三月二十九日頃から夜間八時間給水制限を行うことを決定

平成十六年三月二十二日（協議会）
書面協議により三月二十九日からの夜間八時間給水制限実施を決定

平成十六年三月二十九日（協議会）
書面協議により三月二十九日からの夜間八時間給水制限実施の延期を決定

平成十六年四月二十七日（幹事会）
県民に節水を呼びかけ

